

第 12 回 ファージ研究会

プログラム

2026 年 9 月 18 日（金）－ 19 日（土） 九州大学 西新プラザ

第 1 日 9 月 18 日(金) (会場:大会議室 AB)

13:00–13:10 開会挨拶・諸連絡

13:10–13:55 SL-1 特別講演 (座長:土居 克実)

Exploring the hidden phageome of the healthy Thai gut microbiome: insights from whole-metagenome shotgun sequencing

SUNTHORNTHUMMAS SIRINTHORN (NSTDA)

13:55–14:00 休憩

セッション I ファージの宿主認識と受容体

(座長:大塚 裕一)

14:00–14:15 O-01

T2 タイプのファージ尾繊維-宿主認識蛋白質間相互作用

金丸 周司 (東京科学大学 生命理工学院)

14:15–14:30 O-02

T2 様ファージ ECP52 における推定 RBP の機能解明

山田 柚希 (九州大学大学院 生物資源環境科学府)

14:30–14:45 O-03

好熱性繊維状ファージ Φ OH16 の宿主認識機構およびアミロイド β 凝集に及ぼす影響の解析

田口 智香子 (九州大学大学院 生物資源環境科学府)

14:45–15:00 休憩

セッション II ファージ感染・宿主防御・溶原化／水平伝播

(座長：金丸 周司)

15:00–15:15 O-04

Geobacillus 属細菌におけるプロファージ誘導機構の解明

印部 颯生 (九州大学大学院 生物資源環境科学府)

15:15–15:30 O-05

大腸菌抗ファージ機構 AbpAB に関与する宿主因子の解析

諸井 玲央斗 (埼玉大学大学院 理工学研究科生命科学専攻)

15:30–15:45 O-06

緑膿菌 PAO1 株のバリエーション解析から判明したバクテリオファージ PP7 の耐性獲得機序

鷺崎 彩夏 (Arrowsmith)

15:45–16:00 O-07

好熱性繊維状ファージの水平伝播に関わる遺伝子の機能解析

樋脇 真由紀 (九州大学大学院 生物資源環境科学府)

16:00–16:15 休憩

16:15–17:30 ポスター発表

会場：1F 展示コーナー

17:30– 懇親会

会場：1F 展示コーナー

第2日 9月19日(土) (会場:大会議室 AB)

セッション III ファージの分離・特性解析と生物防除

(座長: Onanong Pringsulaka)

9:00–9:15 O-08

Isolation and Characterization of *Stenotrophomonas maltophilia* Bacteriophages for Biofilm Control

Haomin Ye (Grad. Sch. Bioresour. Bioenviron. Sci., Kyushu Univ.)

9:15–9:30 O-09

Characterization of Broad-Host-Range Virulent Phage vB_EkoM5VN Isolated from Plant Soft Rot

Le Thi Cam Tu (Grad. Sch. Bioresour. Bioenviron. Sci., Kyushu Univ.)

9:30–9:45 O-10

Isolation and characterization of marine-associated bacteriophages: Prophage ProV1 in *Vibrio alginolyticus* and bacteriophage V1 infecting *Priestia flexa*

TRUONG QUOC CUONG (Grad. Sch. Bioresour. Bioenviron. Sci., Kyushu Univ.)

9:45–10:00 休憩

10:00–10:45 SL-2 特別講演 (座長: 土居 克実)

進化を利用したファージ療法の開発

～宿主認識の基礎から臨床実証・社会実装まで～

岩野 英知 (酪農学園大学)

10:45–11:00 休憩

セッション IV ファージ関連分子の解明と応用

(座長：武田 茂樹)

11:00–11:15 O-11

ファージタンパク質を用いた *Listeria monocytogenes* 検出技術の構築

有吉 諒 (九州大学大学院 生物資源環境科学府)

11:15–11:30 O-12

認識 Loop 領域の特定により見えてきた大腸菌 OmpC 標的ファージの多様性

中塚 哉太 (早稲田大学大学院 先進理工学研究科)

11:30–11:45 O-13

Isolation and characterization of a *Pseudomonas aeruginosa* bacteriophage and Its enhanced biocontrol activity in combination with spinach root extract

Mohamed Ashraf (Grad. Sch. Bioresour. Bioenviron. Sci., Kyushu Univ.)

11:45–12:00 休憩

12:00–12:30 SL-3 総合討論会 (座長：本城 賢一)

ファージ研究の未来を語る

～人工ファージの創生に関する危険性に備える必要があるのか？～

パネリスト：岩野 英知、大塚 裕一、金丸 周司、武田 茂樹

12:30–12:45 総会 (座長：武田 茂樹)

12:45–13:00 閉会 (座長：土居 克実)

閉会挨拶・優秀発表賞表彰式・写真撮影

一般講演：各 15 分 (講演 10～12 分、質疑応答 3～5 分) 特別講演：各 45 分

ポスターセッション時間：9 月 18 日 (金) 16:15～17:30

ポスター発表演題一覧

ポスターセッション時間：9月18日（金）16:15～17:30

P-01 細胞壁前駆体フリッパーゼ MurJ を標的とする ssRNA ファージ溶菌タンパク質の阻害機構の解明

○甲賀 栄貴¹, 細田 凱斗¹, Wu Sixian¹, Chek Min Fey¹, 田中 宏幸¹, 重松 秀樹², 宮崎 亮次¹, 塚崎 智也¹

¹ 奈良先端大 ² SPring-8

P-02 *B. cereus* group 特異的感染性を示すジャンボファージの宿主認識機構の解明

○井口 猛

九州大学大学院生物資源環境科学府

P-03 根圏土壌より単離した *Pseudomonas syringae* 感染性ファージの生物防除活用へ向けた性状解析

○鈴木 琉

九州大学大学院生物資源環境科学府

P-04 *Leuconostoc citreum* に感染するバクテリオファージ LcHU1 のゲノム解析および増殖抑制能

○上田 望友¹, 山木 将悟², 山崎 浩司²

¹ 北海道大学大学院水産科学院 ² 北海道大学大学院水産科学研究院

P-05 ファージ尾繊維と細菌受容体の相互作用解析

○寺崎 陽香¹, 金丸 周司², 大塚 裕一¹

¹ 埼玉大学大学院 理工学研究科 ² 東京科学大学 生命理工学院

P-06 大腸菌抗ファージ因子 AbpAB の活性を抑制するファージ因子 ORF36 の解析

○哥 彩嶺¹, 諸井 玲央斗¹, 氣賀 恒太朗², 大塚 裕一¹

¹ 埼玉大学大学院理工学研究科生命科学専攻 ² 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所治療薬開発研究部

P-07 低温増殖性芽胞形成細菌に感染するバクテリオファージ PT2 および PT4 の全ゲノム解析と系統解析

○高田 冴花¹, 山木 将悟², 山崎 浩司²

¹ 北海道大学大学院水産科学院 ² 北海道大学大学院水産科学研究院

P-08 Comparative analysis of bacteriophages infecting ESBL-producing uropathogenic *Escherichia coli*

○Nagano Debora S¹, 花輪 智子¹, 田中 真由子¹, 丹治 保典², 松田 剛明^{1,2}

¹ 杏林大学医学部総合医療学教室 ² 杏林大学医学部救急医学教室

P-09 鶏肉由来 ESBL 産生菌感染ファージの性状解析と食品上での殺菌効果の評価

○前田 紗也加¹, 中村 美月², 山中 杏実², 小口 萌², 藤川 瑞歩², 山道 祐奈²,

○川野 光興^{1,2}

¹ 中村学園大学大学院 栄養科学研究科 ² 中村学園大学 栄養科学科 食品微生物学研究室

P-10 抗グラム陰性菌抗菌酵素の社会実装の可能性

○内山 伊代¹, 金丸 周司², 高井 まどか³, Thamonwan Wanganuttara¹, Poowadon Muenraya¹, 福田 憲⁴, 萩谷 英大¹, 内山 淳平¹

¹ 岡山大学医学部感染症学分野 ² 東京科学大学生命理工学院 ³ 東京大学大学院工学系研究科 ⁴ 高知大学医学部眼科学講座